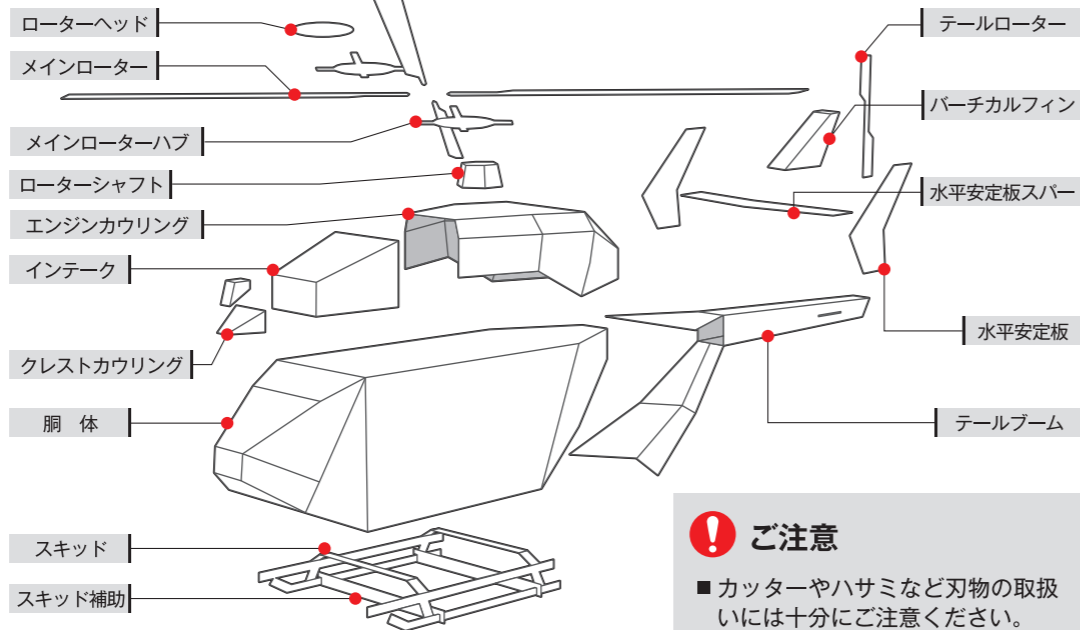
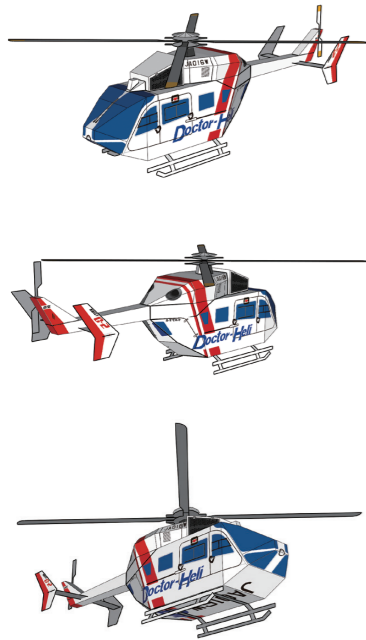


ドクターヘリコプターの作り方



！ ご注意

- カッターやハサミなど刃物の取扱いには十分にご注意ください。
- 接着剤などを使用する際は、室内の換気を十分に行ってください。

作り方のコツ

- 余白を残してだまかに部品を切り出した後、外周線を丁寧に切ると、作りやすいです。
- 折線に使用済みボールペンや芯の出ているシャープペンシルなどでスジを付けると、きれいに折ることができます。
- のりを使わない紙などに出し、つまようじで薄く塗ると、きれいにのり付けできます。

組み立て方

- 1 各部品を組み立てる
- 2 メインローター4枚はローターハブで挟み、ローターヘッドを取り付ける
- 3 テールブームを胴体に取り付ける
- 4 エンジンカウリング、インテーク、クレストカウリングを胴体に取り付ける
- 5 ローターシャフトをエンジンカウリングに取り付ける
- 6 水平安定板スパーをテールブームのスリットに通し、水平安定板で挟み固定する
- 7 バーチカルフィン、テールローターを取り付ける
- 8 メインローター部をローターシャフトに取り付ける
- 9 スキッドを胴体下部に取り付ける

ドクターヘリコプター機体概要

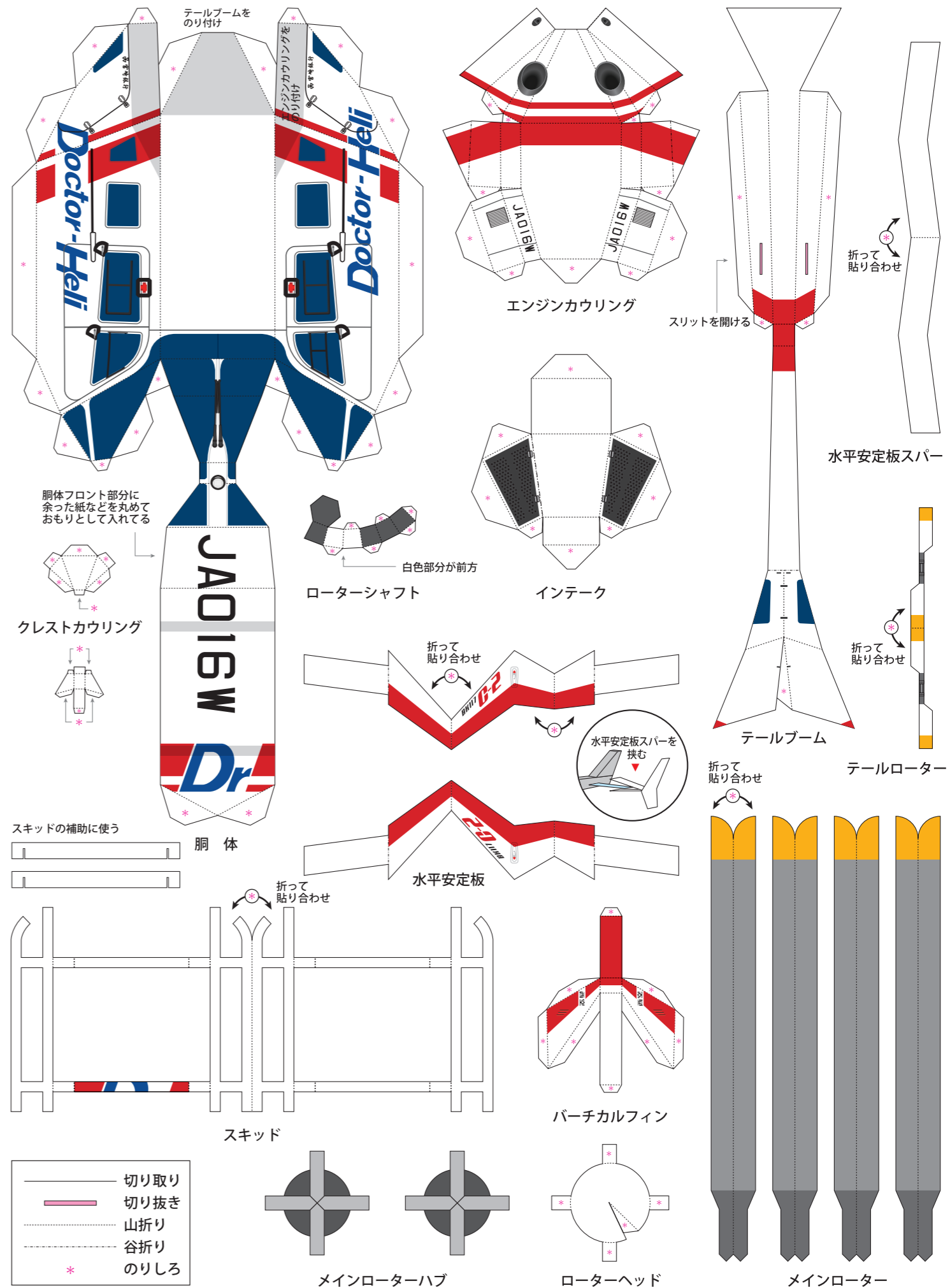


仕様

- 機種：BK117C-2
- メーカー：川崎重工業株式会社
- 乗員数：乗員2名・乗客5名
- 全長：13.03m
- 全幅（メインローター直径）：11.00m
- 全高：3.96m
- 機体重量：1,792kg（空虚） 3,585kg（最大）
- 搭載量：1,793kg
- 速度：268km/h（最高） 246km/h（巡航）
- ホバリング限界（最大全備）：2,925m（HIGE） 2,770m（HOGE）
- ホバリング限界（約2,700kg重量時）：5,485m（HIGE） 5,120m（HOGE）
- 上限限度：5,240m
- 航続距離：680km
- 機外騒音：88.0dB（離陸） 87.2dB（上空通過） 91.3dB（着陸）
- キャビン容積：5.9m³
- エンジン：Turbomeca ARRIEL 1E2×2基
- 運航会社：西日本空輸株式会社

主な医療機器

- 患者監視モニター
- ポータブル人工呼吸器
- 除細動機
- シリンジポンプ
- 超音波診断装置
- 保育器
- ストレッチャー
- バックボード
- 救急バック



Doctor Heli.
ドクターヘリのロゴマークは（一社）全日本航空事業連合会の登録商標です。